

展示のご案内

令和6年 7月～12月の展示スケジュール



期間	展示名	展 示 内 容	担当課
7月1日 ～ 7月12日	「原料原産地表示制度」、「米トレーサビリティ制度」の紹介	国内で製造された全ての加工食品を対象に、重量割合上位1位の原材料の産地の表示を義務付ける「原料原産地表示制度」について、表示の見方や表示例などを紹介します。また、米や米製品に食品事故などの問題が発生した場合に流通ルートを速やかに特定するため、米穀等の取引等の記録を作成・保存すること、及び産地情報を取り先や一般消費者に伝達することを義務付ける「米トレーサビリティ法」の仕組みなどについて紹介します。	消費・安全局 消費者行政・食育課
7月16日 ～ 7月19日		食生活や農林水産業に関する注目情報等をピックアップしてお届けします。 (過替わりで行うテーマを定めた展示は、次回、7月22日からとなります。)	消費・安全局 消費者行政・食育課 消費者の部屋
7月22日 ～ 7月26日	選んで安心！～JASマークは信頼の証～	JASマークの意義を知るとともに、JASの広がりや新たに発見することで、JASマークへの信頼感を高めま	大臣官房 新事業・食料産業部 食品製造課 基準認証室
7月29日 ～ 8月2日	カレーのヒ・ミ・ツ	国民食、学校給食の王様と言われる「カレー」には不思議な魅力がいっぱいであり、一層身近に知ってもらえるよう、歴史、文化、健康などの視点から、皆様の健康の増進、食育の推進を図るための展示等を行います。 具体的には、①カレー製品とカレー粉を構成するスパイスの展示・説明、②カレーの歴史、種類、健康への効果、製造工程等に関するパネル展示、③カレーができるまでのDVD上映、④レシピ等の配布などのほか、体験的な取り組みとして、カレー粉づくりも実施する予定です。	大臣官房 新事業・食品産業部 食品製造課
8月5日 ～ 8月9日	農林水産省×サクナヒメ！～日本の稲作を知ろう！～	テレビアニメ「天穂のサクナヒメ」とのコラボ展示を行います！ 同アニメの原作となったゲームは、米作り(稲作)を行いながらストーリーを進めていくことから、田植えや施肥など稲作の様々な農作業を体験できることが特徴です。 稲作で行う農作業や文化に親しみをもっといただけるよう、米や農機具、肥料といった面から本コラボ展示を行います。 〈展示内容〉 ・サクナヒメのフォトスタンドやアニメのカット写真の展示に併せて、ゲーム内で登場する農機具の展示・体験 ・稲作の一年間の紹介展示 ・米・米粉のポスター、サンプル商品の展示 ・稲作で用いられる肥料を含む多様な肥料の紹介や栽培試験等の取組の紹介をするポスター、肥料・試験作物の実物の展示	農産局 穀物課 米麦流通加工対策室 消費・安全局 農産安全管理課 農林水産技術会議事務局
8月13日 ～ 8月16日		休 館	
8月19日 ～ 8月23日	(仮題)本の森に出かけよう～森のめぐみと白書の知識、山の仕事～	森林・林業・木材産業について広く興味を持っていただくため、漫画やイラストを中心としたパネルの展示、冊子の配布を行います。また、令和5年度の森林・林業白書の内容をパネルでご紹介します。	林野庁 林政部 企画課 林野図書資料館
8月26日 ～ 8月30日	(仮題)昔、今、未来をつなぐ農業遺産	世界農業遺産・日本農業遺産地域では、独自の伝統的な農林水産業が営まれ、SDGsにも貢献する持続的な取組が行われています。今回は「昔、今、未来」をテーマに、その土地に合った農法が確立された「昔」、それを継承する「今」、そして持続可能な世界の実現に向けての「未来」と時間軸で農業遺産について紹介し、親しみ易くも学びにつながる展示を行います。また、特設コーナーでは、大きな被害を受けた能登エリアの現状や復興支援、各種チャリティについて紹介します。	農村振興局 鳥獣対策・農村環境課 農村環境対策室
9月2日 ～ 9月6日	水際を守り畜産を支える！～動植物検疫探知犬のお仕事～	全国の国際空港などで働く動植物検疫探知犬。実はみなさんが生活する上で大きな任務を背負っています！ 動植物検疫探知犬が何のために働いているのか、どんな毎日を送っているのかを知ってもらうことで、消費者のみなさんに動植物探知犬を始めとする水際検疫の重要性についてパネル等を使って分かりやすく紹介します！	消費・安全局 動物衛生課(動物検疫所)
9月9日 ～ 9月13日	令和7年秋宮城県初開催！「第48回全国育樹祭」 令和6年11月開催！「国民参加の森林づくりシンポジウム」に参加してみませんか？	全国育樹祭は、継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発するために毎年秋に開催されており、令和7年秋に「第48回全国育樹祭」が「次世代へ みどりのかけ橋 森づくり」というテーマのもと、宮城県で初めて開催されます。また、全国育樹祭の開催1年前プレイベントとして、今年11月に「国民参加の森林づくりシンポジウム」も宮城県で開催されます。 展示では大会ポスター等を掲示し、「第48回全国育樹祭」及び「国民参加の森林づくりシンポジウム」の機運醸成、広報を行うとともに、多くの方にご参加いただくために、式典、関連行事等についてパネルで紹介	宮城県 全国育樹祭推進室 宮城県東京事務所
9月17日 ～ 9月20日	木材利用促進月間 ～木づかい運動でウッド・チェンジ！～	10月は「木材利用促進月間」です。 国産の木材を使うことは、私たちの生活に潤いを生むだけでなく、「伐って、使って、植えて、育てる」というサイクルを通じて、健全な森林の維持や地球環境に貢献することにもつながります。来場者に木を使うことの素晴らしさを知っていただき、国民運動として「木づかい運動」を盛り上げてもらうよう、本展示では、木の良さや木材利用の意義に関するパネル展示や、暮らしの中のウッド・チェンジにつながる木製品等を多数ご紹介する予定です。	林野庁 木材利用課
9月24日 ～ 9月27日	(仮題)「農業農村整備事業とその豊かな恵み～過去を振り返り、現在を見つめ、未来を想う～」	土地改良が地域の発展を支えてきた歴史(過去)、土地改良がもたらした豊かな恵み(現在)、これからの土地改良と新たな技術(未来)を紹介することにより、農業農村整備事業について説明します。	農村振興局 整備部 設計課
9月30日 ～ 10月4日	べんりとおいしいのその先へ 冷凍食品	10月は「冷凍食品月間」、10月18日は「冷凍食品の日」です！ 日本の冷凍食品はその誕生以来、1世紀にわたって進化を続けており、いまやあらゆる食シーンで欠かせないものとなりました。 今年も消費者の皆さん向け、冷凍食品の歴史や優れた特性、家庭での保存・調理方法などについて、試食やパネル展示、DVD等を用いてお伝えします。益々進化する冷凍食品の品質やおいしさについて紹介	大臣官房 新事業・食料産業部 食品製造課

10月7日 ～ 10月11日	毎月3日から7日は「さかなの日」もっとさかなを食べよう！	水産庁では、毎月3日から7日を「さかなの日」に制定し、官民協働で水産物の消費拡大に向けた取組を行っています。 本展示では、「さかなの日」のコンセプトである「さかな×サステナ（魚を選択して食べることは持続可能な消費行動）」の紹介とともに、「さかなの日」の賛同メンバーである企業・団体等や漁業者の取組、全国規模の魚食普及イベントであるFish-1グランプリ、資源管理や環境配慮への取組を証明する水産エコラベルについて紹介します。また、漁師が選んだ本場においておいしい自慢の魚、プライドフィッシュの加工品を用いた試食を実施します。	水産庁 漁政部 加工流通課
10月15日 ～ 10月18日	〈仮題〉見て！ふれて！味わって！森からの恵み「特用林産物」について知ろう	10月15日は「きのこの日」です。きのこ類をはじめ、木炭、竹、漆等の特用林産物は食品、エネルギー、日用品など様々な形で私たちの生活を豊かにしている身近な森林の恵みです。展示では代表的な特用林産物であるきのこや木炭、竹製品、漆器について、実物やパネルを用いて紹介します。	林野庁 特用林産対策室
10月21日 ～ 10月25日	〈仮題〉さつまいも・じゃがいもの週 ～おいもの魅力～	さつまいも・じゃがいもには、青果用、加工食品用、アルコール用、でん粉原料用などの様々な用途があるとともに、栽培地域が全国にまたがっていることから、それぞれの用途・地域に合った特性を持つ品種が数多く育成されてきました。本展示では、近年開発された新品種や、それらを用いた加工品、いもでん粉を使用した製品をご紹介しますとともに、我が国のばれいしょ・かんしょの歴史と現在の状況についてパネル展示を行います。	農産局 地域作物課
10月28日 ～ 11月1日	「ガムの楽しさと噛むことの大切さを考える！」～チューインガムでリラックス！！噛むことの大切さを考えよう～	現代の食生活では、「噛む」機会が減ってきています。しかし、「噛むこと」にはたくさんの良い効果があります。ガムを通じて「噛むこと」の大切さをお伝えすると共に、ポイ捨て防止などガムを噛むときのマナーの周知を行います。 チューインガムの週では、日本チューインガム協会会員各社のチューインガムを展示し、チューインガムの機能・効用・製造工程、ガムのポイ捨て防止とマナーをパネルで紹介いたします。	大臣官房 新事業・食料産業部 食品製造課
11月5日 ～ 11月8日	〈仮題〉バイオテクノロジーで何ができる？～農林水産分野の研究成果～	様々な技術を用いた農林水産物分野の研究成果について、パネルや標本の展示等を行います。よく知られているものから一般にはあまり知られていないものまで、様々な農林水産物の研究・開発を紹介することで、農林水産分野の研究成果に対する理解増進を図ります。	農林水産技術事務局 研究企画課 イノベーション戦略室
11月11日 ～ 11月15日	和の空間へようこそ～茶・畳・生糸・生薬・盆栽の世界～	日本の伝統的な工芸作物である、茶、いぐさ、繭、生糸、薬用作物や、和を象徴する盆栽等の素晴らしさを皆様にお伝えし、理解を深めていただくため、当展示では、品目ごとの原料作物や製品、パネル等を用いて、製品になる流れ等をご紹介します。また、展示に合わせて、和に関する農産物や工芸品を、生協を通じて販売する予定です。なお、期間中の1日間は着物の日と併せて実施するため、着物の職員が対応します（未定）。	農産局 果樹・茶グループ
11月18日 ～ 11月22日	獣医になろう！	世の中には多くの分野で獣医さんが活躍しています。たとえば、牛や豚などのお医者さんである産業動物獣医師は、安全・安心な畜産物の生産に欠かせないお仕事です。 今回の展示では、様々な獣医さんのお仕事を紹介するとともに仕事で使う動物用医薬品や、その1つである抗菌剤を正しく使わないと発生してしまう薬剤耐性菌について、ポスター展示等で紹介します。	消費・安全局 畜水産安全管理課
11月25日 ～ 11月29日	11月29日はノウフクの日～「農業」と「福祉」が繋がって日本を元気に！～	「農福連携」は、農林水産業を通じて、誰もが活躍できる社会を目指す取組です。今年度は新たにノウフクの日を制定！併せて企画展示を行います。 ・「ノウフク・アワード2023」優秀賞受賞地域のパネル展示 ・全国の取組の紹介 ・ノウフクJAS取得や農福連携の取組によって生産された商品の展示 ・農福連携に関する動画の放映 ※併せて北館玄関で農福連携商品を販売予定です	農村振興局 都市農村交流課 農福連携推進室
12月2日 ～ 12月6日	〈仮題〉おとなの食育 醸造と発酵のせかい	～「醸造」と「発酵」の違いは？「発酵」と「腐敗」は人間の都合で分けている？ 微生物が作る音？～ 【主な展示内容】 ・体感する酒造 ・醸造の微生物、醸造文化の歴史、醸造科学の最新の研究内容紹介 ほかパネル等展示 ・世界と日本の発酵食品を比較展示 ・微生物が作る音の展示 東京農業大学のご協力によるおとなの食育展示です。	消費・安全局 消費者行政・食育課
12月9日 ～ 12月13日	知って！楽しむ！ジビエ～イマドキの鳥獣対策とジビエ～	近年、農村地域では、鹿、猪などの鳥獣被害対策にICT技術の活用が始まっています。また、ジビエ料理は、伝統的なぼたん鍋や、ステーキ、カレーだけではなく、様々な美味しいメニューへの展開が進んでいます。当展示では、鳥獣被害対策に関する最新情報を分かりやすく解説するとともに、ジビエ料理を楽しめる飲食店、旅行先、鹿革・猪革製品、ペットフード等をご紹介します、生活の中でも、旅先でも取り入れられる、ジビエの楽しみ方をご案内します。	農村振興局 農村政策部 鳥獣対策・農村環境課 鳥獣対策室
12月16日 ～ 12月20日	〈仮題〉国有林野で遊び、学ぼう！	林野庁では、皆さまに広く森林に親しんでいただくため、国有林の中でも優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツなどに適した森林を「レクリエーションの森」として選定し、多くの方にご利用いただいています。今回の展示では、「レクリエーションの森」に設けられた様々な森林レクリエーションの楽しみ方などをご紹介します。	林野庁 国有林野部 経営企画課 国有林野総合利用推進室
12月23日 ～ 12月26日	プリザーブドフラワーとソラフラワーの世界	プリザーブドフラワーとソラフラワーの可能性と認知拡大を目的としたコンテスト出品作品を展示することで、これらの素晴らしさと可能性を消費者にアピールし、理解を深めてもらうことにより、国産花きの消費拡大を図ります。さらに、SDGsをスローガンに日本のフラワーデザインのあり方を提案します。	農産局 園芸作物課 花き産業・施設園芸振興室

※この展示スケジュールは、予告なく追加・変更されることがあります。

- (1) 入場無料です。
 - (2) 展示は、期間中の月曜日から金曜日まで行っています。ただし、祝祭日、年末年始は休館です。
 - (3) 開室時間は、10時から17時までです。ただし、展示初日は12時から17時、展示最終日は10時から13時です。
- 詳しくは、消費者の部屋にお問い合わせください。TEL:03-3591-6529

農林水産省本省「消費者の部屋」のご案内

「消費者の部屋」は、農林水産省が消費者の皆さまとコミュニケーションを深めるために、農林水産行政や食生活などについての情報提供を行っています。これからよりよい消費者行政を目指して参りますので、どうぞお気軽にご利用ください。

【連絡先】

住所：〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
電話：03-3591-6529（一般相談）
03-6512-1115（子ども相談）
ホームページ：http://www.maff.go.jp/j/heya/
開室時間：月～金曜日の10時～17時（祝日・年末年始を除く。）
（ただし、展示の初日は12時から、最終日は13時まで）

